



武蔵野市議会議員
深田貴美子

いっぽいっぽ通信

vol. 50

http://www.fukadakimiko.info www.facebook.com/kimiko.fukada

©2023年7月29日 通巻第64号 発行 ©深田貴美子といっぽいっぽの会 〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-21-2 グローリオ吉祥寺本町706号

2023年4月の統一地方選挙において、力強く温かくお力を寄せていただきました。「誰もが安心して、穏やかに、ふつうに暮らしたい」—多くの方々の願いではないでしょうか。行政の役割は、介護・看護・子育て・教育・災害対策・身近な困りごと等の暮らしに寄り添い、解決していく「安心のよりどころ」でなければなりません。

縁あってご一緒に暮らす皆さまの幸せを願って、深田貴美子は、これからも「いっぽいっぽ」着実に、武蔵野の毎日と未来を切り拓いてまいります。もう一度、市民の皆さまの信頼を寄せていただける市政を目指して!

武蔵野市議会議員 深田 貴美子

武蔵野市民の願う安心・安全を最優先とした市政へ!!

疑問がますます深まる! まずは、「民意」を「聴く」べきだ!! 「住民投票制度」確立に向けて、「有識者懇談会」を設置

フォーラムを開催した—市報や「季刊むさしの」に掲載した—市民に十分周知をしたから、進めて良いという武蔵野市。住民との対話が、行政と市民の信頼関係の「はじめの一步」です。



「市民の分断を懸念」—熊本市様も茅ヶ崎市様も、市民意見を最優先に立ち止まりました。三鷹市をはじめ、多くの自治体では「住民投票制度」ではなく、「住民協議会制度」を導入しています。熊本市は、意見公募を尊重し、自治基本条例改正を見送っています。「惻隱の情」が全く無い武蔵野市。

「武蔵野市住民投票制度有識者懇談会」[オンライン中継]を会派で要望! 住民投票制度の「確立に向けて」、7月4日より学識経験者による会議がスタートしました。広く住民の皆様にご覧いただけるように、「オンライン中継」を求めましたが、拒否をする武蔵野市。

公約実現にいっぽ前進! 教育長! 「学校給食法」は、給食費用に「公費投入」を妨げていませんよ。学校給食の無償化へ

6月の議会では、以下の質疑答弁がありました

教育長: 「学校給食法は食材費を保護者負担と規定している。法改正で全国的に無償化すべき」
深田: 「学校給食法は、学校設置者(市長)判断で給食費を予算計上し、保護者へ補助するのを禁じてないのでは」
教育長: 「自治体判断で公費投入は容認されている」
世帯年収格差は、子どもの体験格差(習い事や家族旅行等)を生み出しています。(東洋経済education×ICT) 日本維新の会は、子育て世代の可処分所得を増やして、地域経済の活性化や子どもの学びや体験の機会均等などの構造改革を目指しています。



さあ、給食の無償化へ大きな一歩を踏み出しました! 財源確保のために、一般財団法人武蔵野市給食食育振興事業団への委託の精査に着手します。

展望無き延命に20億円! 武蔵野市立武蔵野公会堂改修等工事設計事業者選定委員会設置条例に異議あり!

深田貴美子・東山あきお・下田ひろき議員は、議案に反対をしました。武蔵野市は、「武蔵野公会堂改修基本計画」(令和5年3月)にて、①ホールのバリアフリーのみの内装改修 ②ホール(350席→274席)・会議室(423㎡→280㎡)の大削減 ③東京都の駐車場条例・建築安全条例等無視の駐車場設計等を公表し、事業者に丸投げの「武蔵野市立武蔵野公会堂改修等工事設計事業者選定委員会設置条例」を上程しました。総工費は、20数億円です。収益性の無いホール規模で、車で来訪したい高齢者や乳幼児のご家族連れへの配慮も無く、耐震不足のみの改善・延命化を目指す事業となりました。

南口の唯一の市有地である武蔵野公会堂—大災害に備え、駅周辺や隣接する高経年の建物は、市の動向に注目しています。なぜ、武蔵野公会堂に蓋をする?



計画だけでは人は救えない! 「防災まちづくり学校」開設で、共助の人材育成を!

6月の議会では、以下の質疑答弁がありました

全市で102名の防災推進員で十分—地域防災計画のみで、地区ごとの防災計画は必要無い—自主防災組織に、専門家の派遣もしていません。国分寺市では、「防災まちづくり学校」を開設し、上級救命講座や災害時の福祉やインフラなど年間11回の講座を開き、1445名が受講、656名が防災推進員として登録・活動しています。

どんなに分厚い計画書を作成しても、最後は人と人との助け合い! 東日本大震災の教訓は、「想定外を想定せよ!」「日頃のお付き合いが、災害時の助けあい!」でした。



議会改革に「議員定数削減・報酬見直し」を提言!!

日本維新の会は、「身を切る改革」の精神をもって、決断と実行の行財政改革に臨みます。

- 議員定数削減で、少数精鋭の議会へ。
- 議会事務局に「調査係」を復活し、議会の力量形成を。
- 本会議にて、担当部長の答弁で、市民にわかりやすい説明を。
- 人口減少・分権時代の地方議会のあり方の検証。

「日本維新の会武蔵野市議団」地域フォーラム開催!!

5月21日(日)午後3時より、武蔵野商工会館会議室にて開催しました。改選を経て、さまざまなご意見承りや、市政の課題の情報共有の有意義なひと時となりました。今後も、定例会ごとに地域密着型の活動を進めてまいります。

5/21日 15:00~
武蔵野商工会館 市民会議室1

第51回 石井苗子の新国会タックル出演!

ご視聴はこちら!

5月6日(金) 19時30分より 51回
042-325-0111

吉祥寺
周辺の

安全・安心を目指して、山積する課題を解決したい!

問題提起

吉祥寺駅周辺には
問題が山積!

どうなる? 私たちの吉祥寺駅周辺

変えよう! 武蔵野。

吉祥寺駅周辺
街づくり!

重大問題勃発!「学校統廃合・移転問題」!

中学校を統合し、跡地に小学校を移転する。

今頃になって強引に進めようとする武蔵野市。
上位計画の「公共施設等総合管理計画」や個別計画での「学校改築基本計画」策定の際に、人口推計・地域偏差・通学路・防災・福祉など根拠となるデータに基づき、施設の複合化・多機能化も合わせ、「教育効果」を最優先に検討すべきと提言していました。

「仮設校舎を建てずに済み、30億円の軽減になる」との説明。

コスト削減ありきの学校統廃合は、断じて許されない。

「なぜ、大騒ぎになるのかわかりません」と松下玲子市長。

「学校の統廃合」は、児童生徒の心情に配慮し、

丁寧な地域合意が前提です。

「議会全員協議会」を開催し、頼末の詳細の説明をするべき

です。

会派から要望書を提出しました。

20
億円超

場所 南町1丁目

市民の税金をムダにする「武蔵野公会堂」

応急処置の耐震補強と化粧直し

井の頭公園への一等地

「吉祥寺駅南口再開発」の

20年先送り問題

南口再開発は、吉祥寺再開発の一丁目一番地です。市が、率先して公会堂エリアを再開発することにより、井の頭通りのバス停車による交通渋滞も解決できます。

◎狭隘道路の拡幅で、公会堂の容積率を上げる
公会堂街区周辺の道路拡幅は、災害時の「緊急車両進入困難」の課題を解決します。
道路拡幅により、公会堂の都市計画上の容積率を上げることが可能です。

◎保留床売却で公会堂建設資金を創り出す
再開発によって生まれた「保留床」を売却すれば、行政が資金拠出をせずに、街区の再開発に必要な資金が生まれ、公会堂建設資金に充当することもできます。
加えて、国庫補助金制度「暮らし・にぎわい再生事業」を活用すれば、「中心市街地指定地域」での「文化ホール等」の建設に、補助対象工事費の3分の1を得ることが出来ます。

周辺のマンションや事業者にも一度も話し合いの機会を持たず一
周辺住民の協議が整わないとする武蔵野市。

場所 本町1丁目

「環境浄化推進特別地区」の危機!

図書館から140mの距離があり、規制が効かない!

キャパレービル(地下1階・地上5階)と3件のピンク
サロンが開店予定です。

「環境浄化に関する条例」(昭和58年制定)
の下、市は、事業者に対し、「環境浄化への
協力要請」を求める責務があります。

だからこそ、当該地区は、地区計画や再開発
が必要なのです。

議会陳情
提出!
署名に
ご協力を

場所 東町1丁目

「旧平井医院跡地」
(市有地200坪)の利活用!

2025年高齢社会を前に、高齢化率24%
の東部地区を支える福祉拠点が必要です。
「地域の福祉のために」と遺贈された志を大切に—



場所 本町1丁目

売った土地は、二度と取り戻せない!
「吉祥寺駅北口駐輪場市有地売却問題」

「銭湯買収」敷地拡大! 地下1階(駐輪場221台)
+
地上11階プロジェクトへ

昭和58年以降の環境浄化推進条例地区である—
面的まちづくりの展望無しに、「再開発種地」を売却した
責任は重大です。

◎吉祥寺イーストエリアが抱える
「課題解決の機会を失った」!
「法定再開発制度」は、街区が抱える様々な
公的課題を、市の整備方針に沿って改善
させるために共同化を促す制度です。
土地の高度利用・公共施設の整備を行い、
都市の機能を上げていく絶好の機会を
失いました。単独建て替えでは、いつまで
経っても公的な問題解決はできません。そのための「重要な種地」
を失ってしまいました。



◎市民の深刻な「行政不信」
「入札無し・1社鑑定の行政手続き」と「住民説明会の翌日に売買
契約を締結」した不透明な行政手続きに、市民の不信感は広がっ
ています。
現在、土地の評価と損害額については、司法に委ねられています。

ペンシルビルが乱立する単なる建て替えを、
「まちづくり」とは言わない。

場所 南町3丁目

「吉祥寺南病院」建て替え移転万事休すか?

新病院棟建設にあたり、「住民発意の地区計画」

を推奨した武蔵野市。

地域を巻き込んで署名活動までしたのですから、

経過の説明責任を果たすべきです。

森本病院74床+吉祥寺南病院127床
=合計201床の行方は?



場所 吉祥寺駅周辺

大丈夫か?
吉祥寺駅南口周辺のまちづくり

吉祥寺駅南口の将来像を記す、重要な資料配布
がありました。

◎武蔵野公会堂を含むパークエリアの将来像立案
防災減災の視点ゼロ—実現目標設定が、25年先—
大災害に備えて、地域は具体的な計画を待っている段階
です。
近隣マンションや宿泊施設等と協議を持つこともせず、
公会堂に蓋をする武蔵野市。



◎吉祥寺駅周辺交通体系
こちらも、防災減災視点ゼロ—
井の頭通りは、災害時の緊急輸送道路です。
吉祥寺駅南口買取中の土地を「交通広場」として都市計画
決定している武蔵野市。井の頭通り一車線を塞ぐ「バス停
群」のうち、2台のバス停を「交通広場」に移設。だからこそ、
公会堂街区を含めた面的な再開発が必要なのです。

場所 本町1丁目

環境浄化推進地区に、
「地下あり・24時間・無人の駐輪場」
「消防団第2分団街区駐輪場問題」

問題の市有地売却の際、交換
物件として購入した「環境浄化
推進地区」の土地です。
今後、多様な働き方に合わせて
駐輪場も多様性を持たせて
いくとの答弁。



場所 本町1丁目

「児童福祉法」などの機能を付けて
「本町コミュニティセンター移転問題」

環境浄化の使命を担い、開設されたセンターです。
マンションが多いことから、住民の交流キッチン、子どもたちが
安心して利用できるスタジオ等、移転建て替えに工夫と
期待があふれます。
当初から、「児童福祉法」といった児童福祉法に基づく機能や、
高齢者デイサービスの機能などが必要だと議論されていました。



市民の暮らしを支え、コミュニティ形成の拠点であるセンター
こそ、心血を注いでほしい。

場所 南町3丁目

介護と看護を支える「看多機」!

市有地(150坪)活用の「看護付き小規模多機能施設」
開設に向けて、事業者選定に取り組み中! 開設は、令和
7年予定!



場所 東町4丁目・南町3丁目

外環道路問題

地下本線は、調布市陥没事故の検証・安全対策が絶対条件。
中間報告が停滞している東京都との「話し合いの会」は、事実
記載と議論の経過を尊重し、「地上部街路不要」へとつながる
べきと考えます。

重点

お気軽に
ご相談ください
090-8025-4457
ippo-ippo@fukakimi.net



経歴
議会活動 [東京維新の会政務調査会長代行]役員就任! ○平成19年武蔵野市議会議員初当選 ○平成23年2期改選 ○平成25年市長選挑戦 ○平成27年3期改選 ○平成31年4期改選 ○令和3年市長選挑戦 ○令和5年市議選5期目改選
地域活動 本宿小学校PTA校外生活委員会副委員長/本宿地区青少年協副委員長/日赤奉仕団元分団長/吉祥寺東コミュニティ協議会元役員・東部福祉の会元役員・東部防災会元役員/東京武蔵野ロータリークラブ会員/「マギーズ東京に学ぶ」がんサポート拠点を武蔵野に。]
生年月日 1959年7月16日生 ○都立日比谷高等学校卒 ○東京女子大学文理学部社会学科卒 ○ロエベージャパン(株)財務部勤務
学歴 ○東京女子大学大学院博士後期課程単位取得退学 ○「地域における子育て支援活動と情報ネットワーク—子育て支援NPO活動から」 ○法政大学大学院公共政策研究科博士後期課程 満期退学
家族 夫(熊本産)/子(広尾日赤産)/猫(保護猫きーちゃん) ○弓道2段・書道初段
小さな命を守りたい!